

明日香・聖徳通信

令和4年12月23日発行 校長 角田 哲典 第8号

振り返りましょう！

「反省する」という言葉をよく使います。・・・そう言われるとついつい、何か悪いことをしたときにするもののように感じますが、反省とは決してそういう意味だけではありません。反省とは授業でも行なっている「振り返り」のことです。自分の悪い所だけではなく、良い所もしっかりと評価することも反省の大切な部分です。反省は、人が成長をするためには欠くことができない大切な作業です。以前の自分と今の自分を比較したり、立てた目標の達成度を確認したり。反省とは自分自身を見つめ直す作業のことでもあります。児童・生徒の皆さんには日々成長しているのですから、今年の初めと比べて、今がどう変わったか？どう進歩したか？あえて自分自身を「第3者の目（ひいき目なしの客観的な目）」を持って振り返ってみましょう。「背が伸びた」「体重が増えた」といった体の変化に加え、「勉強が分かるようになった」「家庭学習時間が増えた」など、学習面の変化、「友達が増えた」「委員会で活動できた」「部活で上手くなった」「家の手伝いをした」など生活面での変化など必ずあるはずです。もちろん良い面だけでなくマイナスになった所もあるかもしれません。その全てが反省です。

そんな自分を振り返り、うまくいったことも、うまくいかなかったことも全部ひっくるめて、その全てが自分自身の事ですから自分自身にかかってきます。反省ができた人ほど次のステップへ進みやすくなります。

その反省の目安となるのが担任の先生から手渡される「（小）あゆみ」「（中）学習のあしあと」です。最も大切なことは、この「あゆみ」「学習のあしあと」を見て、みんなが自分を振り返り、次の目標に向けてとりくんでいくことです。

どんなに頑張ってもできなかったり、うまくいかなかったりすることは必ずあります。が、「やりきった」「頑張った」という経験は、「やれるかもしれない？」からやがて「やれる！」という自信に変わります。そしてその自信は、必ずみんなの将来に生きます。年が変わるこの機会に、じっくりと時間をかけて1年間を振り返りましょう。

また、小・中とも「県域統合型校務システム」導入により「通知表」の様式を一部変更いたします。詳細は、別紙『「（あゆみ・学びのあしあと）（通知表）」の様式変更について（お知らせ）』の案内でご確認ください。

保護者のみなさまのご理解・ご協力により2学期を無事終えることができました。来年もどうぞよろしくお願いいいたします。

小中合同マラソン大会(12月8日)

先日、晴天のもと小中合同マラソン大会を開催いたしました。（於：明日香村近隣公園）

寒い時期に持久走に取り組むことは、体力を養い、しんどいことでも目標をもって最後までやりぬく強い心を育てます。どの子も精一杯の力を發揮し、最後まで走り抜きました。

当日、近隣公園において、温かい拍手や声援を送っていただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。



先日、明日香村教育委員会が後援する講演会「ネット・スマホ出前講座」を聴講する機会がありました。子ども達を取り巻くネット環境とスマホの使い方についてのものでした。その内容を少しほとぎ紹介させていただきます。キーワードは『便利なものは、危険がある』です。良くないことを考える大人は、子ども達が持つスマホを利用して、子どもをトラブルや犯罪に巻き込みます。犯罪者の目的は、性目的が76.9%です。親としてはもやもやする数字ですね。これは女子に限った話ではなく、男子も被害にあっているという報告があります。被害に遭った子ども達に聞くと、約半数が「（インターネット利用等に関して）指導を受けたことはない」または「覚えていない」と答えています。「伝わるまで繰り返し、繰り返し、話していく」ことが大切なんだ、と改めて感じました。また、被害にあった子ども達の約9割がフィルタリングに未加入、とのことです。フィルタリングは、子ども達を守ってくれます。多少不便になり、使い勝手が悪くはなりますが、“我慢する・させる”ことが必要のようです。通信サービスによっては、「自画撮り被害抑制機能」を備えたアプリもあるようです。今やスマホは、子ども達にとってなくてはならないコミュニケーションツールではありますが、便利が故、使い方によっては犯罪等に巻き込まれる危険も孕んでいます。もうすぐ、子ども達が楽しみにしている冬休みです。クリスマスやお正月といったイベントがあります。浮かれ気分の子ども達を、良くない大人は狙っているかもしれません。ご家族でネットの使い方やルール、マナーをお話していただき、安全に、楽しいお休みをお過ごしください。

文責 聖徳中教頭 上垣順代